



# YES 通信



〒819-1116 糸島市前原中央2-2-22波多江ビル2F 電話 321-4119 2015年9月号

## 何のために仕事をやるのか？

先日、経営のセミナーに参加した時のことです。

講師の先生が「私達は何のために仕事をやるのか？」「どうやって？」という質問をなさいました。このことについてグループで討議をしたのですが、その時に出てきた答えは、「生活のため」「や」「社会に貢献するため」「より良い人生を送るため」等いろいろな意見が出てきました。

このように一般的な「仕事」という、我々からすれば当たり前に田畑やっていることに対して「何のためにやっているのか？」という問い自体が新鮮だったこともあって、大いに盛り上がりました。でも、普段考えない頭を使ったので、頭の中がパンパンになり、熱が出そうでした(笑)

各グループの発表が終わった後で講師の方がおっしゃった話は、「今まで受けた恩を返すために仕事をやるのです」「この世にいらしていいです。」

私は最初「うわっうわっうわっ」となり、何を言っているのだろっと思いましたが、解説を聞いてなるほど！と感心したのです。

私達は生まれてからこれまで数々の恩を受けています。まず、生まれた時に受けた恩です。生まれたばかりの赤ちゃんは決して一人では生きることが出来ません。もし、その恩を受けていない人がいるとしたらその人はこの世にいらしていいです。

それだけではありません。食へ物一つをとっても

そのお米や野菜を作る人、それを運ぶ人、それを売る人、そしてそれを買ってきて調理してくれる人等々、とても沢山の人の努力によってご飯が食べられるのです。

もし、自分一人でご飯を食べようと思ったら全体どのくらい努力をしないといけないのでしょうか？田植えも種まきもしないといけないのです。

それ以前に田畑を耕すことや森の木を切って田や畑を開墾するところから始めないといけないのかもしれませんが、とてもできることではありません。毎日

普通に食べているご飯をみても多くの人の努力によって、とても簡単に食べられる世の中になっているのです。

車だってそうです。私達が普通に乘っている車も基をたどれば鉄鉱石などの石から原料となる鉄やアルミなどを抽出して、考えに考えられた製法で車にしていくのです。本心に気が遠くなるような努力を

ご先祖様がしてくれているのです。今までのようなことは考えてもいませんでしたし、気にもしていませんでしたが、改めてありがたい環境に自分がいるのだと感ずることが出来ました。

車に限らずボールペンや鉛筆一本に至るまで我々が普通に使っているものは、数多くの先人達の世の中を良くしようという熱い思いの上に作り上げられてきたのです。ボールペンも100円ショップに行けば簡単に買えるように、いろいろな方々が創意工夫を重ねるのに努力をして、今日に至っているのです。実際に自分で作ろうとしたら一体全体い

らかかるのか？想像が付きませんよね？仕事とは？という話からこんなに感謝の気持ちが湧きあがってくると思ってもいかなかったのです。

もし、私達が受けた恩を返すことなくいい加減な気持ちで仕事をしていたら世の中はこうなっていくのでしょうか？

今、世界では難民の問題や貧困の問題など、日本人が聞いたらビックリするような問題で溢れています。日本には食料が溢れていますが見回すと餓死する人がなんと5秒に一人もいるそうです。

今、私達日本人がこのような生活が出来ているのは私達の祖先が一生懸命仕事をしてきたからなのです。今ある現状に感謝し、ご先祖をはじめ両親に感謝し、身の回りの物やサービスに感謝して、その恩を忘れず、恩返しとしての「仕事」をしていきたいと思えました。

良い仕事をするためには勉強もまた欠かせません。今まで受けてきた恩に報いるためにも勉強し続けて良い仕事良い恩返しが出来ようになりたいと思います。

# やる気相談室

## 姿勢と感情

### 姿勢を正して心を整えましょう!!!

4月からそろばん教室を始めて5か月が過ぎましたが、子どもたちを見ていて思うのはやはり姿勢が大事だということです。

大人でもそうですが上手くしている人で姿勢の悪い人はいません。上手くしている人は椅子の背もたれに、もたれかからない人ばかりです。

そろばんをしている生徒を見ていても姿勢が良い子は集中力が続き、問題も良く解けています。最初は姿勢が悪く集中できていない子も姿勢が良くなると集中力がついてくるようになります。

私はイチローのファンなのですが、それは何となくともあの姿勢の良さをみています。走っている時や打席に立った時のフォームだけでなく、何となくあの姿勢が自然と出てくるように感じています。

かなり昔の話になりますが、茂木健一郎氏（脳科学者）とイチローの対談でこんな話がありました。とつじたための闘争心（モチベーション）を高めることが出来るのか？という茂木氏の質問に対し、答えたイチローの答えそれは「試合前のストレッチなどの一連の流れを始めると自然と戦闘モードに切り替わる」とのことでした。その時はそれを聞いてフーンそっかというくらいにしか受け止めることが出来なかったのですが、最近では腹に落ちたというか本当に納得できるものになってきました。

それは姿勢を意識して人を見ていて、やっぱの上手くしている総合格闘技の方などみなさん姿勢が良いからなのです。やる気があるから姿勢が良くなるのではなく、良い姿勢をしているからやる気が出てくるのではないかと感じている次第です。

面白い映画を観ている時やワールドカップサッカーを見ている時、私はちょっと前のめりになってテレビに食い入るような姿勢になります。その時の姿勢がやる気の上

っている状態なのです。ですから、意識的にその姿勢を作ることでセミナーなどもモチベーション高く受講することが出来るのです。みなさんも自分のやる気に満ちた状態をイメージしてその時、どのような感情を持ちどのような姿勢をしているのか思い出してみて下さい。そしてその姿勢を取ることで自分のモチベーションをコントロールできるようになると思います。イチローのように最高の状態にするのは難しいかもしれませんが、自分の良い状態を意識的に作れるようになると思いませんか。

話は変わりますが、昔の侍はみんな姿勢が良いですよ。戦いが始まりいつ死ぬかもわからない時代に、その恐怖を乗り越えるのは並大抵のものではありません。そのため常に正しい姿勢を維持していたのではないかと思っています。フスリートも戦いの前の恐怖心や高ぶる気持ちを落ち着かせるために、常に良い姿勢を心掛け心を平穏に保っているのではないかと考えます。みなさん良い姿勢を心掛けましょう。

#### カタツムリの謎

#### 書籍紹介

この本は糸島在住の野島智司氏の本です。野島氏との出会いは、糸島では有名な「このき」という雑貨屋さんで、野島氏がお子様向けのワークショップをしておられたことがきっかけです。実は私、「このき」の中にある Tana Cafe のファンなんです (^\_^) / 何故この本を紹介したかと言うと野島氏の生き方に共感しているからです。野島氏はかたつむりが大好きで、その大好きを仕事にしている方なのです。好きなことを仕事に出来るって素敵じゃないですか？まだ36歳の若さなのに羨ましいですね～本の内容は読めば読むほどかたつむりが好きになってし

まうような本なのです。本当にかたつむりの大好きな野島氏が一人でも多くの人にかたつむりを好きになって欲しいというかたつむりへの愛情あふれた本です。小学生の高学年くらいなら十分に読める本なのでお勧めです。また、野島氏が執筆協力をなさってる「動物のふしぎ大発見」もとても楽しく読める本です。ムツゴロウさんもお勧めの本でそろばんに来ている小学生も喜んで読んでいます (^\_^) /

